

日程 **11月21日 [金]**

時間 15:50~17:10

場所 岐阜県立関高等学校

林 典雄 教授 *Norio Hayashi*

PROFILE

国療東名古屋病院附属リハビリテーション学院卒業。名城大学法学部卒業。国立津病院、平成医療専門病院、吉田整形外科病院を経て現職。日本理学療法士協会認定骨関節系専門理学療法士。整形外科リハビリテーション学会代表理事。

担当科目:体表解剖学/骨関節機能障害学/リハビリテーション論 (ほか)



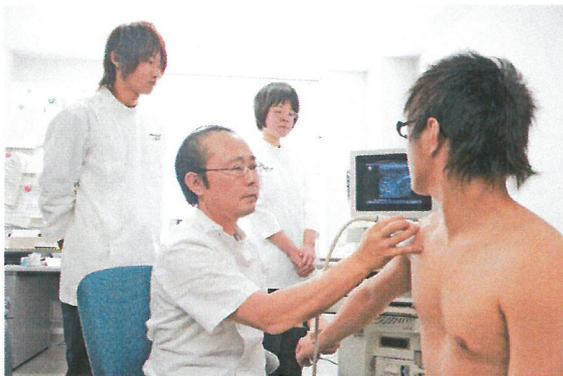
講義テーマ

「機能解剖学的触診技術を基礎とした治療技術」

機能解剖学とは、スポーツ障害を治すために必要な学問です。

当日は講義のほか、エコー検査による診断も体験します！

日本のスポーツ界をも支える最先端の理学療法を感じましょう！



運動器の疾患に関して超音波を使ったエコー検査をいち早く導入し、常に理学療法分野をリードしてきた看護リハビリテーション学部 理学療法学科の林典雄教授は最先端の診断を取り入れながら、臨床を続けています。

体に害のないエコー（超音波）を使った機能診断では、これまで筋肉や人体に触れることでしか分からなかった筋肉の動く様子を目で確認できるようになり、治療に大きく役立てることが出来ます。今後、患者を治すために欠かせない評価方法となります。



▲井端選手（元中日、現巨人）から林教授への贈呈品

著書多数。『運動療法のための機能解剖学的触診技術(上肢編・下肢編)』はベストセラーであり、諸外国への翻訳も出版されている。

Vリーグやプロ野球選手など多くのトップアスリートが林教授のもとへ相談に訪れ、治療に携わっています。